

主な論点と今後の進め方

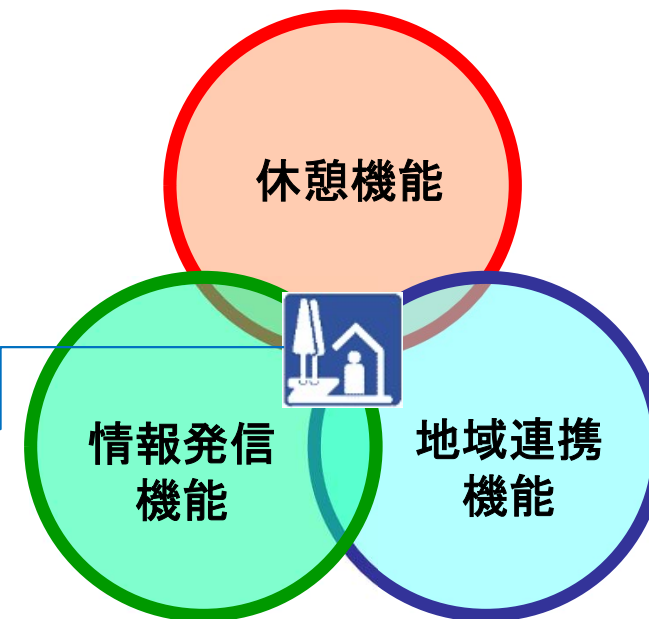
国土交通省 道路局
企画課 評価室
令和6年4月

【総論】

「道の駅」をめぐる社会情勢の変化や、第3ステージのこれまでの成果や課題を踏まえて、第3ステージ推進のために「道の駅」が担うべき役割や、国や自治体、「道の駅」連絡会の役割はいかにあるべきか。

「道の駅」の基本コンセプト

地域とともにつくる
個性豊かな
にぎわいの場



災害時は、
防災機能を発現

【各論】

【I：能登半島地震対応を踏まえた「道の駅」の防災機能の一層の強化】

- ① 今後の「防災道の駅」に求められる役割をいかに考えるか
- ② 「道の駅」の災害への備えの充実や、災害時の活用、連携はいかにあるべきか



防災道の駅の活躍
(道の駅「のと里山空港」への災害対応車両の集結状況)



平成26年以降に発生した主な災害

【各論】

【Ⅱ：地方創生・観光を加速する拠点としての「道の駅」の更なる展開】

(Ⅱ-1：モデルプロジェクトの深化・展開)

③ 地域全体の発展を牽引する「道の駅」のあり方やその手法はいかにあるべきか

(Ⅱ-2：「道の駅」に求められる多様なニーズ・課題への対応)

④ 観光拠点として滞在や周遊観光を促すための方策はいかにあるべきか

⑤ 地方創生の拠点として多様化する地域ニーズ(※)にいかに対応すべきか

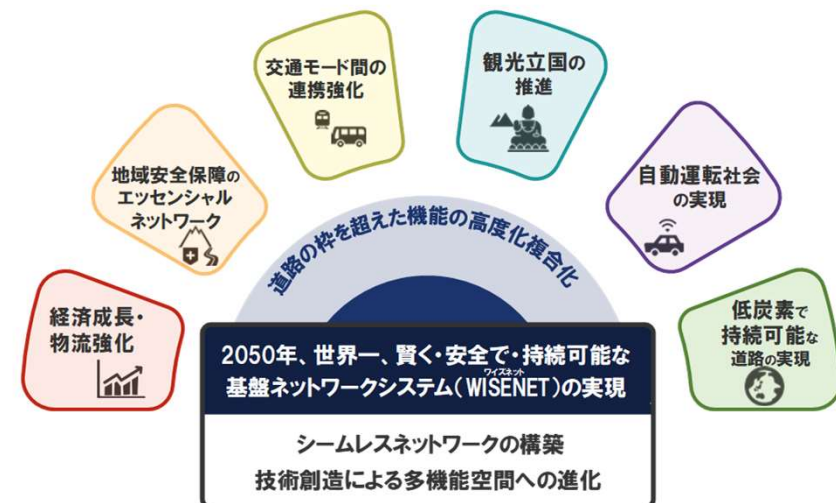
※ 例：交通結節機能、物流拠点機能、ドローンポート、車中泊 等

⑥ 自家用車での来場を前提としない、人中心の「道の駅」とはどうあるべきか。

⑦ 現場ごとの個別的課題への対応を強化するためにはどのような支援が有効か



『2040年、道路の景色が変わる』における「道の駅」のイメージ図



『WISNET2050・政策集』のコンセプト

